

お知らせします……！

平成15年度我が【まち】の予算

平成15年度の予算が、3月の町議会で議決されました。
 一般会計は、72億5,253万円、前年度の予算に対し、6億9,187万円の増額になりました。

また、国民健康保険事業特別会計等の特別会計や、公営企業の上水道事業の予算額は、下の表のとおりとなっています。

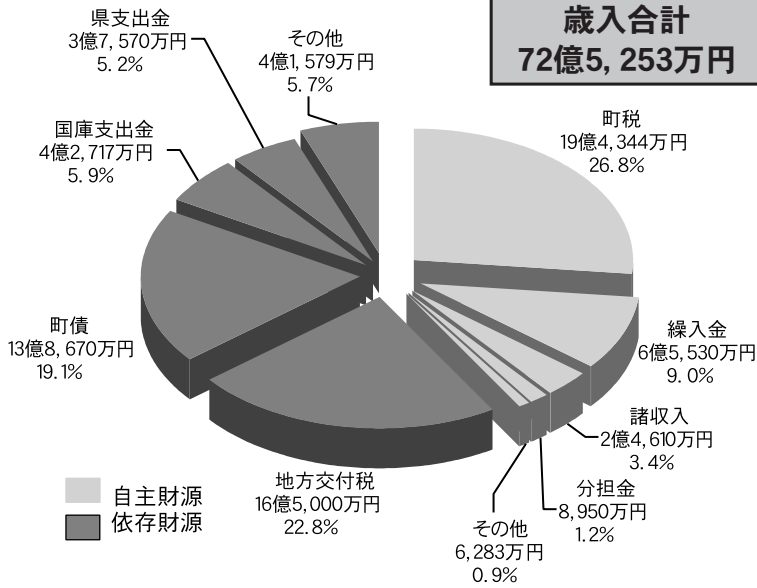
歳入予算について

主な歳入である町税は、長引く景気の低迷などの影響を受け、町民税が10.5%、固定資産税が4.2%それぞれ減少となりました。

また、地方交付税についても、前年度当初予算額に比べ9.8%減少しました。

この不足した財源を補うものとして、臨時財政対策債などの町債の借入や、国や県の補助金制度の活用、使用料及び手数料の見直し等を検討し、歳入の財源確保を行いました。

歳入合計
72億5,253万円



会計名	予算額	対前年度比
一般会計	72億5,252万7千円	10.5%
国民健康保険事業特別会計	22億1,828万1千円	3.1%
老人保健医療特別会計	21億4,610万2千円	△7.9%
公共下水道事業特別会計	11億9,121万9千円	△5.7%
介護保険特別会計	12億2,083万2千円	1.1%
上水道事業会計	5億2,115万8千円	△2.7%

平成15年度の主な事業の概要

(単位：万円)

●総務費●

- ・地域情報化管理事業 2億234
- ・町議会・県議会議員選挙事業 1,391
- ・住民基本台帳ネットワークシステム事業 575

●民生費●

- ・支援費制度事業 1億4,928
- ・精神障害者社会復帰促進事業 1,199
- ・地域健康センター整備事業 2,124
- ・生きがい対応型デイサービス事業 796
- ・地域福祉計画策定事業 385
- ・子育てサポートセンター設置事業 300

●衛生費●

- ・老人保健事業 4,736
- ・生活習慣病予防対策事業 4,517
- ・リサイクルセンター整備事業 4億522

●農林水産業費●

- ・土地改良事業 2,016
- ・農業基盤整備事業 950
- ・地産地消推進事業 700
- ・県営溜池改修事業 504

●商工費●

- ・デジタルミュージアム事業 600

●土木費●

- ・県営事業及び土木一般事業 7,058
- ・道路維持管理事業 1,259
- ・(仮称)町道公園線改良事業 6,008
- ・町道新設改良事業 1億2,130
(町道重地1号線改良工事ほか5路線)
- ・(仮称)深原地区公園整備事業 2億9,803
- ・(仮称)中溝ふれあい公園整備事業 4,376

●教育費●

- ・学校教育振興事業(AET派遣) 1,134
- ・義務教育改革推進事業 600
(わがまちの教育創造計画策定)
- ・学校施設整備事業 4,300
- ・青少年健全育成対策事業 383
- ・町立図書館建設事業 2億1,396
- ・移動図書館車事業 862
- ・筆の里スポーツクラブ育成事業 497
- ・公民館IT講習事業 180

歳出予算について

総務費

総務費における予算として、町内の公民館、学校、役場などを高速回線で結び、各種情報サービスの提供の充実を図る地域情報化管理事業や県議会議員選挙、町議会議員選挙のための費用を計上しています。

また、今年度は、住民サービスの向上を図る住民基本台帳ネットワークシステムの稼働のための費用を計上しています。

民生費

民生費では、身体障害者、知的障害者およびその家族の福祉を増進させるための新たな障害者福祉サービスである「支援費制度」を実施するための費用を計上しています。また、地域における生きがい活動、健康づくりの拠点とするため、地域健康センターの整備費を計上しています。

介護保険関連事業

介護保険関連事業では介護保険制度導入に伴う利用者負担金の緩和のため、低所得者の利用負担軽減を行う費用や高齢者を介護している家族などを対象に各種サービスを提供し、介護者の身体的、精神的、経済的負担の軽減を図るための費用を計上しています。

少子化対策としては、子育て支援体制を強化するため、子育てサポート・センターの設置事業も民生費に含まれています。

衛生費

衛生費には、基本健康診査・各がん検診に加え、町民の健康度の評価・がんのリスク評価・健診の結果を総合的に判断し、一人ひとりに応じた予防のアドバイスを実施する生活習慣病予防対策事業の予算を新たに計上しています。

また、環境センターでの焼却処理業務終了に伴い、同センターをリサイクル施設に再整備し、ゴミの再資源化、減量化に努めるための費用を計上しています。

商工費

商工費の主なものとしては、デジタルミュージアム事業として、筆にまつわる様々な文化資源をデジタル化し、インターネット等を通じて筆文化の情報を発信することにより地域振興を図るための予算を計上しています。

土木費

土木費においては、慢性的な渋滞の緩和を目的とした生活路線の整備及び改良事業や、総合基本計画に基づく計画的なまちづくりの一環として、(仮称)深原地区公園整備事業などの費用を計上しています。

教育費

教育費の主な事業については、従来の移動図書館サービスに加え、町立図書館を建設し、図書サービスの充実を図り、情報・資料の提供を行うための費用や熊野第三小学校の劣化した水道施設を改修するための費用、各校の小規模改修や営繕工事のための費用

小・中学校に外国人英語指導助手を派遣するための費用、地域住民を対象にIT講習会実施の費用を計上しています。また、新たな事業として、魅力と活力あふれる新世代の学校を目標に、基礎的な学力

を身に付け、自ら学び考える力の育成を基本とする、わがまちの教育創造計画を策定する義務教育改革推進事業の費用を計上しています。

(総務課 TEL 820-5601)

歳出合計
72億5,253万円

